

代表者名	石黒 直次	所管部課名	産業経済労働部観光課
所在地	仙北市田沢湖町玉川字渋黒沢国有限	設立年月日	平3年10月22日

【沿革及び県の出資理由】

県のリゾート構想に基づき、玉川重点整備地区に民間宿泊施設及び自然公園施設が整備される予定であったことから、地区内の県有基盤施設の維持管理や、給湯施設の整備等を目的に県等の出資により平成3年10月設立。

【出資者】(19年度当初) (千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	5,000	50.0
市町村	1	1,000	10.0
その他	2	4,000	40.0
計	4	10,000	100.0

【事業】

①主たる業務

新玉川地区進出企業に対する玉川温泉供給施設の整備運営

②事業実績 (人)

事業名等	16年度	17年度	18年度
ビジターセンター来場者数	27,644	22,405	23,540

③18年度事業概要及び19年度事業計画・目標

18年度
給排水施設等維持管理業務、ビジターセンター管理運営業務、基盤施設維持管理業務、基盤道路除雪業務
19年度
給排水施設等維持管理業務、ビジターセンター管理運営業務、基盤施設維持管理業務、基盤道路除雪業務

【組織】

①運営機構



②役員数 (H19.6.1現在) (人)

	取 締 役	監 査 役
常勤		
内、県退職者		
内、県職員		
非常勤	5	1
内、県退職者		
内、県職員	2	
計	5	1
内、県関係者	2	0

③職員数(H19.4.1現在)(人)

正職員	正職員	正職員
内、県退職者	平均年齢	平均勤続年数
出向職員	2	— 歳
内、県職員		— 年
臨時・嘱託	2	
内、県退職者		正職員平均年収
計	4	— 千円
内、県関係者	0	

役員報酬支給対象者数	—	人
役員報酬支給対象者平均年齢	—	歳
平均役員報酬額	—	千円/年

【財務】

①損益状況(18年度) (千円)

	金 額
経常収入 A	28,447
受託事業収入	28,439
補助金収入	
自主事業収入	
運用益収入	
その他	8
経常支出 B	28,347
人件費	4,910
その他	23,437
経常損益 C = A - B	100
経常外収入	0
諸税	100
当期損益	0

②財務状況(18年度末) (千円、%)

	金 額	構 成 比
流動資産	22,732	99.7
固定資産	64	0.3
資産計	22,796	100.0
流動負債	12,796	56.1
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	0	0.0
負債計	12,796	56.1
資本金	10,000	43.9
剰余金	0	0.0
資本計	10,000	43.9
負債・資本計	22,796	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率

【県の財政支出】

	16年度	17年度	18年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	13,521	13,022	9,417	県有基盤施設の維持管理事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	16年度	17年度	18年度	16-17増減	17-18増減
健全性	自己資本比率	%	30.94	39.49	43.87	8.54	4.38
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	144.52	164.83	177.65	20.31	12.82
収益性	剰余金(▲欠損金)	千円	0	0	0	0	0
	経常利益率	%	0.26	0.75	0.35	0.49	▲ 0.40
	総資本利益率	%	0.25	0.99	0.44	0.74	▲ 0.55
発展性	経常収入額	千円	30,865	33,453	28,447	2,588	▲ 5,006
効率性	総資本回転率	%	0.96	1.32	1.25	0.37	▲ 0.07
	職員1人当たり経常収入	千円	30,865	33,453	28,447	2,588	▲ 5,006
	人件費比率	%	17.58	17.11	17.26	▲ 0.47	0.15

2 経営目標の達成状況

経営目標			16年度	17年度	18年度	19年度
経営改善指標	県委託費(千円)	目標	14,900	14,900	14,900	14,900
		実績	13,521	13,022	9,417	
	ビジターセンター来場者一人あたり管理経費(円/人)	目標	167	167	167	167
		実績	183	202	228	
事業成果指標	ビジターセンター来場者数(人)	目標	30,000	30,000	30,000	30,000
		実績	27,644	22,405	23,540	
	給水量(㎥)	目標	270,000	270,000	270,000	270,000
		実績	228,923	209,926	231,249	
顧客満足度指数	目標	-	-	75	75	
	実績	-	-	77		

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

主たる業務である給排水施設の管理運営は、安全な水の供給のため指針に基づいた設備を整えました。今年度は水質検査項目を増やして更に水質管理を徹底したい。
 今年度は、指定管理者制度により従来の委託業務を受託できなかったことから、季節雇用人員の削減を行い経費節減に努めました。除雪業務は、降雪量が少なかったことから、除雪待機要員の人件費が嵩む結果となり、大幅に収益面を圧迫した。加えて、ロータリー除雪車が走行不能となったが整備費用が捻出できないため、県の払い下げによる車両の更新を検討する。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
・企業負担金収入があり、最終損益はゼロである。 ・指定管理者としての県からの受託収入は、従来の玉川園地駐車場管理業務がなくなり、その分が減収となっている。 ・除雪業務の受託について、除雪車の整備の困難さが課題となっている。	